第三回クライアント管理勉強会 【WEB】

PCNW

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

プログラム

16:00～17:00　第一部　事例発表

「脱ハンコ」や「ペーパーレス化」が話題になっていますが、御社では紙の書類や判子が必要な手続きはどのくらい残っていますか？

今回は「社内承認のワークフロー」にフォーカス！
『うちのワークフローはここが面白い』『こんなこだわりで工夫しています』といった前向きな取り組みを複数ご紹介します。

17:10～18:00　第二部　パネルディスカッション

少人数のグループに分かれ、課題・取り組みの共有を行います。
※Zoomミーティングのブレイクアウトルーム機能を利用

18:10～19:00　第三部　座談会

第一部、第二部で「聞き足りない」「語り足りない」という方向けに、交流の場をご提供します。

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

進行メンバー

下原（座長）	前田（事務局）

Zoom操作・
音声ガイダンス

クオリティソフト社
PCNW事務局
川合（かわい）

本日の事例発表者

某コンサルティング会社N	S.U 氏
リコーＩＴソリューションズ株式会社	宮腰 寿之 氏

※某コンサルティング会社N S.U 氏の発表内容については、非公開となります

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

第一部：事例発表

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

リコーＩＴソリューションズ株式会社

宮腰 寿之 氏

自己紹介

リコーITソリューションズ株式会社

ビジネスプロセス革新事業部
システムインフラグループ
宮腰　寿之（みやこし　としゆき）

システム導入に対する立場
➡システムの選定や導入の技術部門を担当する

入社以来情報システム一筋

現在はインフラの導入～運用までを担当

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

宮瞬

株式会社リコーの場合

業種：電気機器製造業　拠点数：20　人数：約9,000名

PCNW

うちのワークフローはこんなこだわりで工夫しています
審査・承認先が「選択」と「固定」の2種類。

ワークフロー基本情報	
社内承認のワークフロー化状況	全ての社内承認
書類での申請・押印が必要な社内承認	ほぼ無し(退職届は紙でした)
緊急事態宣言前後の状況で増えたもしくは減ったワークフロー	無し
社内申請での審査承認者は最大何名	稟議書等では約20名

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

宮瞬

株式会社リコーの場合

業種：電気機器製造業　拠点数：20　人数：約9,000名

PCNW

1996年のNotes導入当時から紙でのワークフローを廃止してきた長い歴史がある。

- 今では、紙でワークフローを回そうという部署も人もいない。
  →もう紙だと回らない。

- 脱Notesでは苦労している。
  →移行先のツールが様々
  SharePoint ServiceNow、intra-mart、EIM(自社開発)、等々

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

宮瞬

株式会社リコーの場合

業種：電気機器製造業　拠点数：20　人数：約9,000名

申込者からの質問＜Pick Up＞

紙の処理から電子化した際に、移行期間は設けた？
並行稼動があった場合は、処理上支障はなかった？

ほとんどのシステムで移行期間は設けなかったと思います。

紙で回っている物は処理終了までそのまま。

宮瞬

株式会社リコーの場合

業種：電気機器製造業　拠点数：20　人数：約9,000名

申込者からの質問＜Pick Up＞

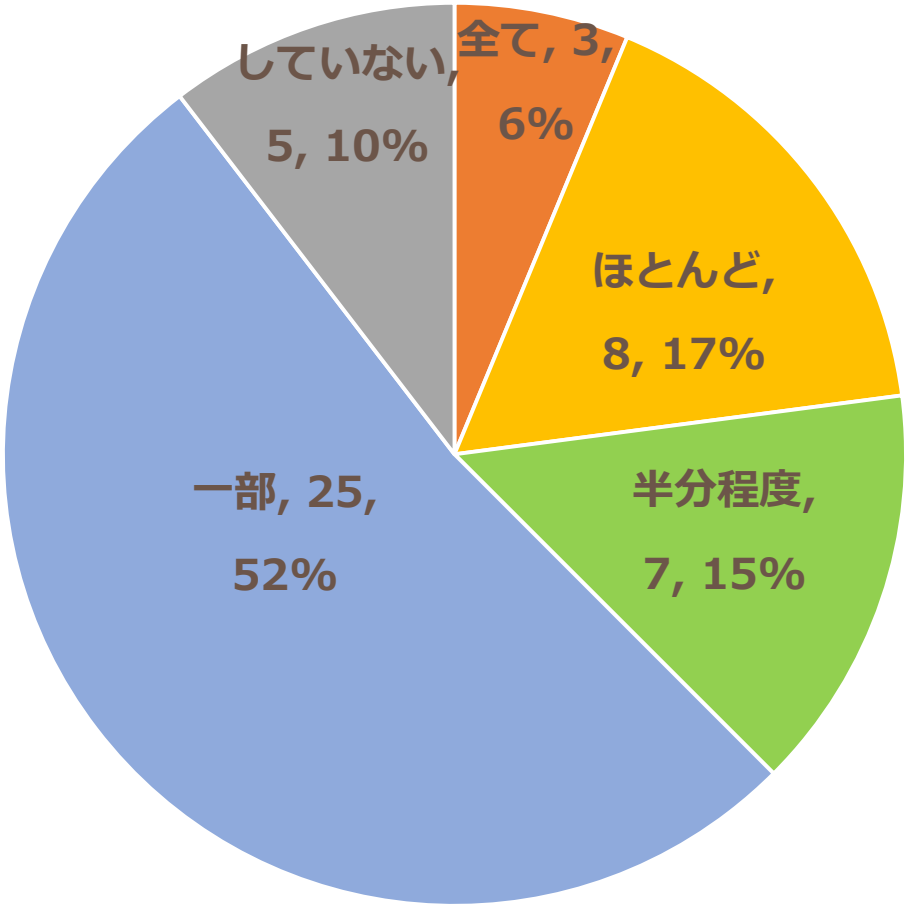
ワークフロー化にあたって、紙での承認時から電子化する以外に更に工夫した点（業務効率化）を教えてください！

①紙でのワークフローの流れを無理に変えない事。
→審査・承認者が休暇の時はどうする。
→社員マスターとの連携は必要か？
②紙より便利だと思わせる事。
③情シス中心ではなく業務区が主体となって進める事。
→情シスが業務部門毎に担当者をつけてサポート。

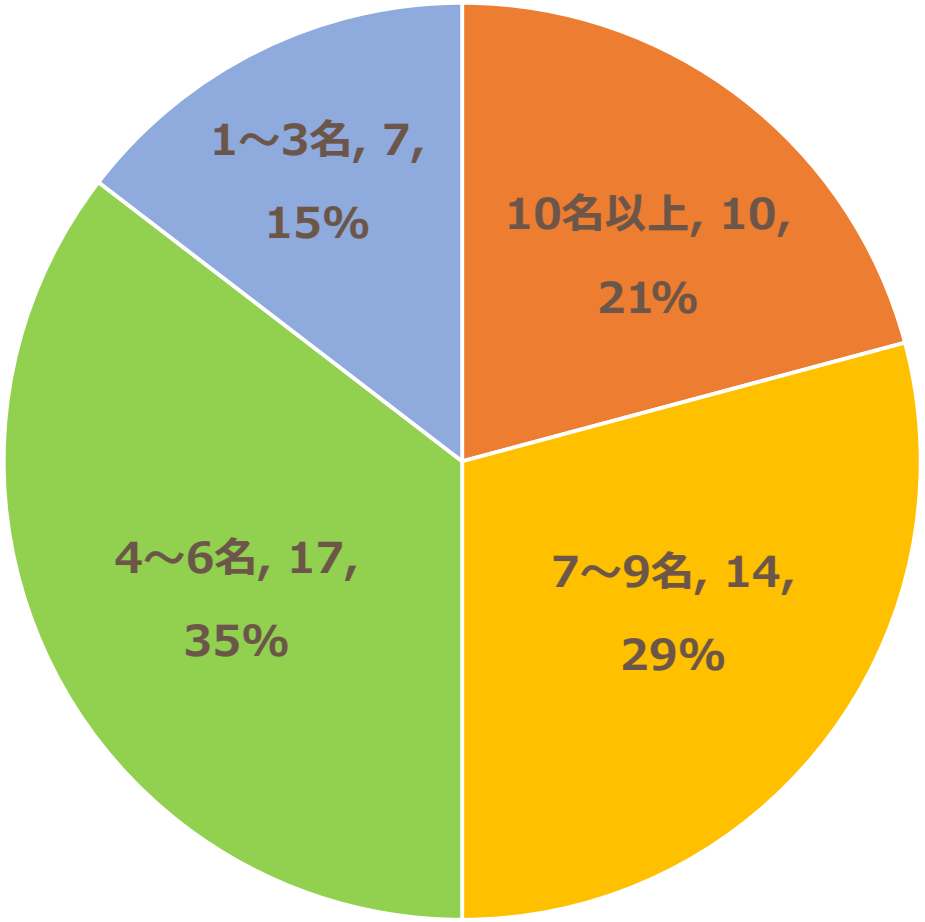
事前アンケート結果

事前アンケート結果

社内承認のワークフロー化具合



審査承認者は最大何名



© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

2020/11/25 13:00時点の申込情報で集計

事前アンケート結果

書類での申請・押印が必要な社内承認

公的	**公的機関に提出する公的文書（労務系、不動産系）**	**3**
対外・顧客	伝票関連（製作／振替／出金／調達／宅配）	2
	注文書／納品書	2
	社外提出用の書面はどうしても電子にならない	2
契約関連	契約書関係	1
	品質保証の契約書	1
	機密保持誓約書（毎年提出）	1
社内理由	**稟議書**	**5**
	人事・労務・総務申請系	4
	PC持出申請／機器貸出申請	4
	システム申請／アカウント申請	2
	情シス提出の誓約書	2
	有休休暇申請	2
	交通費	1

社内理由	予算申請／実績管理	1
	現金請求清算	1
	購買依頼申請	1
	開発文書	1
	日常点検チェックリスト	1
	営業メモ	1
	検査書	1
	会社印等の押印申請　「ハンコのための判子承認」	
	口頭で承認が得られるもの以外全て押印が必要	
	社内の殆どの申請書類がフローの最終段階で印刷して押印する事になっている。	
	高額決済は社長決裁が必要。億を超える決済は親会社の役員を含む取締役会による承認が必要。	
	ワークフローに添付する資料（領収書や伝票等） ←デジタルとアナログが併用されていて余計に面倒な状況	

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

2020/11/25 13:00時点の申込情報で集計

事前アンケート結果

緊急事態宣言前後の状況で増えた、もしくは減ったワークフロー

無い／ほぼ変わらない	**10**
テレワーク申請が増えた	1
PCの持ち出し申請は数が増えるので省略可に（在宅勤務時に限る）	1
特に増減はないが、在宅勤務にシフトしたためワークフローの承認速度は上がった	1
車移動が増えたので「社用車運転願い」書類は増えた	1

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

2020/11/25 13:00時点の申込情報で集計

第二部：グループディスカッション

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

第二部：グループディスカッション

ルーム●の場合

Pick Up

テーマ	共有者	一言であらわすと
うちのワークフローは ここが面白い		
こんなこだわりで 工夫しています		
こんな課題、どう 対処してますか？		

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

ディスカッション後

３つの項目で発表

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

ルーム１の場合

Pick Up

テーマ	共有者	一言であらわすと
うちのワークフローは ここが面白い	T様	情シス専用のワークフローがある
こんなこだわりで 工夫しています	T様	ちゃんと上長承認にまわす ※自分で承認しない
こんな課題、どう 対処してますか？	みんな	電子化する際はあまり大きな変更はせず 紙の申請と違和感なく入力できるように

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

ルーム２の場合

Pick Up

テーマ	共有者	一言であらわすと
こんなこだわりで 工夫しています	S様	フリーのフォーマットを準備しており、 定型で至らない場合はそちらを活用
	T様	サービス名：Documal ・各部門で必要な内容を作成し、ワークフローをまわすことができる ・申請の内容により、フォーム方式と別途ファイル添付とを使い分けできる
	N様	サービス名：X-point 稟議書の種類によりルートを分けたり、申請内容を変えたりする場面で、事前に選択肢を読み込み選択するだけで自動で分岐でき便利

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

ルーム３の場合

Pick Up

テーマ	共有者	一言であらわすと
こんなこだわりで工夫しています	みんな	・ツールやワークフローのシステムが沢山あっても良いが、マスターは一つにした方が良い ・いろんなツールを使っていても、社内のポータルサイトを入口にすれば、利用者にとってはそんなに不便ではない

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

ルーム４の場合

Pick Up

テーマ	共有者	一言であらわすと
こんな課題、どう対処してますか？	みんな	**●承認経路について：自動挿入にすべきか** →重要なのはワークフローをまわす目的 ・申請されている内容を迅速に進めることが何より大切 ・ワークフローの仕組みを整えるだけでなく組織や考え方を変えることも大切かも **●経理・調達部門間の連携** マスターの統一、システム間のデータ連携がとれていないことで困っている。 →システム的にバラバラなことも問題だが業務的に横連携とれてないことが問題かも

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

ルーム５の場合

Pick Up

テーマ	共有者	一言であらわすと
うちのワークフローは ここが面白い	N様	誰でも承認できる。自由。 （そもそも押印で承認という文化がなく 個別交渉だった）
こんなこだわりで 工夫しています	Y様	ユーザからの申請をすべてチェックする セクション（総務）がある
こんな課題、どう 対処してますか？	みんな	・提供されるツールに運用と思想を合わせる工夫 ・上場に合わせて申請書を新設した部分があり その整理に悩んでいる ・現状ワークフロー化されているもの以外に どのように広げていくか悩む

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.

PCNW

© PC・ネットワークの管理・活用を考える会　All rights reserved.